

プログラム

口頭発表は発表と討論を含めて、15分です。時間厳守でお願いします。

9月18日（土）

13:00-13:10 開会の辞

13:10-14:55 口頭発表 I Oral Presentation 01-07

座長：新屋 みのり（国立遺伝学研究所 系統生物研究センター）

矢部 泰二郎（岡崎統合バイオサイエンスセンター）

Oral-01 13:10-13:25

ストレス応答性 JNK シグナル伝達系のゼブラフィッシュ初期胚における役割

浅岡 洋一¹、仁科 博史¹

¹東京医科歯科大学難治疾患研究所・発生再生生物学分野

Oral-02 13:25-13:40

LIM ファミリータンパク質 Ajuba は初期発生過程の繊毛形成に関与する

長井 陽子^{1,2}、浅岡 洋一¹、堅田 利明²、仁科 博史¹

¹東京医科歯科大学 難治疾患研究所、²東京大学大学院 薬学系研究科

Oral-03 13:40-13:55

神経細胞における Wnt- β カテニン経路の活性化には、NLK による転写因子 Lef1 のリン酸化が必須である

太田 聡¹、石谷 閑¹、清水 誠之¹、松本 邦弘²、伊藤 素行^{3,4}、石谷 太^{1,3}

¹九州大学 生体防御医学研究所 細胞統御システム分野、²名古屋大学大学院 生命理学専攻 生体調節論講座 生体応答論グループ、³名古屋大学大学院 生命理学専攻 神経形成シグナル学グループ、⁴名古屋大学高等研究院

Oral-04 13:55-14:10

ゼブラフィッシュにおける Wnt シグナルの活動の時空間的動態の可視化

清水 誠之、太田 聡、石谷 太

九州大学 生体防御医学研究所 細胞統御システム分野

Oral-05 14:10-14:25

脊椎動物における初期発生の多様性 —原始的条鰭類ポリプテルスの知見から—

竹内 雅貴、高橋 麻衣子、相沢 慎一

理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター（CDB）

Oral-06 14:25-14:40

ADAM8 による血管内皮-赤血球の接着解除は初期発生での節間血管の伸長に必要である
飯田 敦夫、坂口 和弥、西邨 大吾、岩木 彩、瀬原 淳子
京都大学・再生研

Oral-07 14:40-14:55

Zebrafish VPS45 is essential for lens epithelial integrity and lens fiber differentiation
Toshiaki Mochizuki, Ichiro Masai
Developmental neurobiology unit, Okinawa Institute of Science and Technology

14:55-15:15 コーヒーブレイク

15:15-16:45 口頭発表Ⅱ Oral Presentation 08-13

座長：浅川 和秀（国立遺伝学研究所 初期発生研究部門）
大畑 慎也（理化学研究所 脳科学総合研究センター）

Oral-08 15:15-15:30

真骨魚の脳における進化的新機軸：メダカの中脳—小脳移行部の発生
石川 裕二
独立行政法人 放射線医学総合研究所 放射線防護研究センター

Oral-09 15:30-15:45

屈折コントラスト X 線マイクロ CT 法によるゼブラフィッシュ脳の立体構造解析
池永 隆徳¹・永田 絢香¹・山本 珠実¹・竹内 晃久²・上杉 健太郎²・鈴木 芳生²・八田
公平

¹ 兵庫県立大学大学院生命理学研究科、² 高輝度光科学研究センター/SPring-8

Oral-10 15:45-16:00

ゼブラフィッシュにおける哺乳類外側手綱核相同領域の同定:手綱核の機能の理解に向けて
天羽 龍之介^{1,2}、相澤 秀紀^{1,3}、鷹架 美賀子^{1,4}、小林 恵美¹、高橋 里英子¹、青木 田鶴¹、揚妻 正和¹、木下 雅恵¹、白木 利幸^{1,4}、東島 眞一⁵、岡本 仁^{1,2,3}
¹ 理化学研究所 脳科学総合研究センター、² 早稲田大学 先進理工学研究科 生命医科学専攻、³ 科学技術振興機構 CREST、⁴ 理化学研究所 研究基盤センター、⁵ 岡崎統合バイオサイエンスセンター

Oral-11 16:00-16:15

Activation of distinct neural ensembles in the telencephalon following a rule change in active avoidance learning.

Tazu Aoki¹, Masakazu Agetsuma¹, Hidenori Aizawa¹, Akiko Arata², Shin-ichi Higashijima³ and Hitoshi Okamoto¹

¹RIKEN BSI Lab. for Developmental Gene Regulation, ²Hyogo Medical School, ³NIPS, Okazaki Institute for Integrative Bioscience

Oral-12 16:15-16:30

グリシン作動性シナプスの活動依存的形成と可視化

平田 普三^{1,2}、山中 衣織²、三木 麻莉子²、荻野 一豊¹、小田 洋一²

¹国立遺伝学研究所 新分野創造センター、²名古屋大学 大学院理学研究科

Oral-13 16:30-16:45

ゼブラフィッシュ模様形成におけるカリウムチャネルの役割

稲葉 真史、渡邊 正勝、近藤 滋

大阪大学 大学院生命機能研究科 パターン形成研究室

17:00-17:45 ポスター発表 (奇数番号)

17:45-18:30 ポスター発表 (偶数番号)

18:30-20:30 懇親会

9月19日(日)

10:00-11:00 口頭発表Ⅲ Oral Presentation 14-17

座長：松田 勝(宇都宮大学 バイオサイエンス教育研究センター)

石谷 太(九州大学 生体防御医学研究所)

Oral-14 10:00-10:15

メダカバイオリソースの技術的サポート(メダカゲノムシーケンスの精度向上と新規ゲノムブラウザの開発)

メダカリソース向上委員会(発表代表者 清水 厚志)¹

¹メダカリソース向上委員会(浅川 修一、尾田 正二、亀井 保博、北野 健、木下 政人、清水 厚志、新屋 みのり、竹内 秀明、谷口 善仁、出口 友則、殿山 泰弘、成瀬 清、橋本 寿史)

Oral-15 10:15-10:30

メダカバイオリソースの技術的サポート2(TILLING、IR-LEGO、Cre/FLP-driver lineの作製)

メダカリソース向上委員会(発表代表者 亀井保博)¹

¹メダカリソース向上委員会(浅川 修一、尾田 正二、亀井 保博、北野 健、木下 政人、清水 厚志、新屋 みのり、竹内 秀明、谷口 善仁、出口 友則、殿山 泰弘、成瀬 清、橋本 寿史)

Oral-16 10:30-10:45

メダカ標準化のための生理・組織学的指標の整備

尾田 正二^{1,2}、三谷 啓志¹、寺井 崇二^{3,4}、小賀 厚徳⁵、佐々木 功典⁵

¹ 東京大学大学院新領域創成科学研究科先端生命科学専攻、² 宇宙航空研究開発機構有人宇宙技術部宇宙医学生物学研究室、³ 山口大学大学院医学系研究科消化器病態内科学、⁴ 山口大学医学部附属病院肝疾患センター、⁵ 山口大学大学院医学系研究科分子病理学部門

Oral-17 10:45-11:00

ゼブラフィッシュ近交系樹立の試み

新屋 みのり^{1,2}、酒井 則良^{1,2}

¹ 国立遺伝学研究所 系統生物研究センター、² 総合研究大学院大学 遺伝学専攻

11:00-12:00 コミュニティーミーティング

12:00-13:00 昼休み

13:00-14:15 口頭発表IV Oral Presentation 18-22

座長：清水 厚志（慶應義塾大学 医学部）

浅香 智美（宇宙航空研究開発機構）

Oral-18 13:00-13:15

ヒト遺伝的多型の機能解析実験モデル生物としての野生メダカ集団の有用性
- *cytochrome P450* 遺伝子に着目して

勝村 啓史¹、尾田 正二¹、三谷 啓志¹、河村 正二¹、太田 博樹^{1,2}

¹ 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 先端生命科学専攻

² 北里大学 医学部 解剖学研究室

Oral-19 13:15-13:30

メダカ悪性黒色腫モデル系の構築

松崎 ゆり子¹、清水 厚志²、長谷川 純崇³、丸山 耕一³、佐谷 秀行¹

慶應義塾大学医学部 ¹先端医科学研究所遺伝子制御、²分子生物学教室、³放射線医学総合研究所

Oral-20 13:30-13:45

DNA 損傷応答可視化法を用いたメダカ *ric1* 変異体の機能解析

漆原 佑介¹、飛田 恭平¹、尾田 正二¹、小林 純也²、小松 賢志²、三谷 啓志¹

¹ 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 先端生命科学専攻、² 京都大学 放射線生物研究センター ゲノム動態研究部門

Oral-21 13:45-14:00

脊椎動物の味覚情報伝達経路の可視化:トランスジェニックメダカにおける事例

家木 誉史、岡田 晋治、藍原 祥子¹、應本 真、阿部 啓子、安岡 顕人²、三坂 巧

東京大大学院農学生命科学研究科、¹Nestle Research Center、²前橋工科大生物工学科

Oral-22 14:00-14:15

筋肥大メダカ（ミオスタチン変異メダカ）の解析：骨格筋形成のけるミオスタチンの役割

菅田（さちだ）慎一¹、岡本 裕之¹、谷口 善仁²、吉浦 康寿¹

¹水産総合研究センター 養殖研究所、²慶應義塾大学 医学部

14:00-14:30 コーヒーブレイク

14:30-15:30 口頭発表V Oral Presentation 23-26

座長：平田 普三（国立遺伝学研究所 新分野創造センター）

竹内 雅貴（理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター）

Oral-23 14:30-14:45

mlc2a-Kaede ゼブラフィッシュを用いた心筋再生可視化と定量化の試み

伊東 潤二^{1,2}、川上 泰彦²、大石 勲¹

¹独立行政法人産業技術総合研究所 健康工学研究部門、²University of Minnesota, Stem Cell Institute

Oral-24 14:45-15:00

高速度映像によるメダカ心拍変動解析

浅香 智美¹、新堀 真希¹、寺田 昌弘¹、尾田 正二^{1,2}、岩崎 賢一^{1,3}、須藤 正道^{1,4}、三谷 啓志²、向井 千秋¹

¹宇宙航空研究開発機構 宇宙医学生物学研究室、²東京大学大学院新領域創成科学研究科、³日本大学医学部 社会医学系衛生学分野、⁴東京慈恵会医科大学 宇宙航空医学研究室

Oral-25 15:00-15:15

ゼブラフィッシュを用いた LPA シグナリングの骨形成における機能解析

有馬 直明¹、濱 弘太郎¹、青木 淳賢^{1,2}

¹東北大院・薬・分子細胞生化学、²東北大・医・代謝疾患医学コアセンター

Oral-26 15:15-15:30

破骨細胞特異的トランスジェニックメダカとゼブラフィッシュ *c-fms* 変異体を用いた骨モデリングの解析

茶谷 昌宏¹、高野 吉郎²、工藤 明¹

¹東京工業大学大学院 生命理工学研究科 生命情報専攻、²東京医科歯科大学大学院 生体硬組織再生学講座 硬組織構造生物学分野

15:30-15:40 閉会の辞

ポスター発表プログラム (46 演題)

発表者は、所定の発表時間にはポスターの前に待機してください。

17:00-17:45 ポスター発表 (奇数番号)

17:45-18:30 ポスター発表 (偶数番号)

P-01 ゼブラフィッシュ胚発生におけるクラスV型POU転写因子 Pou2/Pou5f1 の多様な発生制御機能

中本 アンドルー¹、岡本 俊¹、田井 美也子¹、齊藤 慎二¹、カーン アラム¹、竹本 一政¹、
武田 洋幸²、弥益 恭¹

¹埼玉大・院理工・生体制御、²東京大・院理・生物科学

P-02 ゼブラフィッシュ後方沿軸中胚葉形成における mesogenin の役割

矢部 泰二郎、高田 慎治

自然科学研究機構・岡崎統合バイオサイエンスセンター

P-03 *DMRT1* 遺伝子突然変異メダカの解析

増山 治男^{1,2}、亀井 保博³、石川 智子⁴、藤堂 剛⁴、飯郷 雅之^{1,5}、松田 勝²

¹東京農工大学 大学院 連合農学研究科、²宇都宮大学 バイオサイエンス教育研究センター、³基礎生物学研究所 物機能解析センター、⁴大阪大学 大学院 医学研究科、⁵宇都宮大学 農学部 生物生産科学科

P-04 ゼブラフィッシュ Class V POU 転写因子による脳形成制御機構

竹本 一政、中本 アンドルー、齊藤 慎二、磯部 大貴、弥益 恭

埼玉大・院理工・生体制御

P-05 ゼブラフィッシュ胚における前方神経境界(ANB/ANR)特異的転写制御機構

黒柳 友里、中村 理恵子、西野 佳奈江、天海 創、志村 恭介、弥益 恭

埼玉大学 大学院 理工学研究科 (生体制御学)

P-06 Posterior lateral line ganglia 形成における Notch シグナルの役割

外川 智司²、溝口 貴正¹、伊藤 素行^{1,2}

¹名古屋大学 高等研究院、²名古屋大学大学院 理学研究科 生命理学専攻

P-07 Mib regulates migration of the posterior lateral line primordium in zebrafish.

Takamasa Mizoguchi, Motoyuki Itoh

Nagoya Univ., IAR

P-08 Neurogenesis in Zebrafish Cerebellum

清水 貴史¹、可児 修一²、Bae Young-Ki²、田辺 光志²、日比 正彦^{1,2}

¹名古屋大学 生物機能開発利用研究センター、²理化学研究所 CDB

P-09 感覚神経細胞が、軸索伸展の初期過程で神経成長因子に依存しないのはなぜか？

青木 誠、瀬川 浩、内藤 真由美、岡本 仁

理化学研究所 BSI 発生遺伝子制御研究チーム

P-10 ゼブラフィッシュ線条体における直接、間接経路投射神経の同定及び可視化解析

青木 亮^{1,2}、青木 田鶴¹、揚妻 正和¹、白木 利幸¹、坪井 貴司²、岡本 仁¹

¹理化学研究所 脳科学総合研究センター、²東京大学大学院 総合文化研究科

P-11 Cellular response of the adult zebrafish optic tectum following eye removal

Hideomi Tanaka^{1,2}, Yoko Ito¹, Hitoshi Okamoto^{1,2} and Toshio Ohshima¹

1 Department of Life Science and Medical Bio-Science, School of Advanced Science and Engineering, Waseda University 2 Laboratory for Developmental Gene Regulation, Brain Science Institute, RIKEN

P-12 Dual Roles of Notch in Regulation of Apically Restricted Mitosis and Apicobasal Polarity of Neuroepithelial Cells

Shinya Ohata¹, Ryo Aoki^{1,2}, Shigeharu Kinoshita^{1,3}, Masahiro Yamaguchi^{4,§}, Sachiko Tsuruoka-Kinoshita¹, Hideomi Tanaka^{1,†}, Hironori Wada^{1,‡}, Shugo Watabe³, Takashi Tsuboi², Ichiro Masai⁴, and Hitoshi Okamoto¹

¹RIKEN Brain Science Institute, ²Graduate School of Arts and Sciences, and ³Graduate School of Agricultural and Life Sciences, the University of Tokyo, ⁴OIST; Present addresses: [§]Suzuka National College of Technology, [†]Waseda University, [‡]PRESTO, JST,

P-13 Characterization of neural stem cells and their progeny in the adult zebrafish optic tectum

Yoko Ito¹, Hideomi Tanaka^{1,2}, Hitoshi Okamoto^{1,2} and Toshio Ohshima¹

¹ Department of Life Science and Medical Bio-Science, School of Advanced Science and Engineering, Waseda University ² Laboratory for Developmental Gene Regulation, Brain Science Institute, RIKEN

P-14 ゼブラフィッシュ神経系の形成に及ぼすバルプロ酸の影響

河野 宏光、田中 英臣、大島 登志男

早稲田大・生命医科学

P-15 ゼブラフィッシュ脊髄内の神経細胞の位置決定における CRMP2,4 とそのリン酸化の役割の解析

森村 吏惟, 田中 英臣, 大島 登志男

早稲田大・生命医科学

P-16 **Developmental Analysis of spinal V0 neurons in zebrafish**

Chie Satou¹, Yukiko Kimura¹, Shinichi Higashijima¹

¹ Developmental Neurophysiology, Okazaki Institute for Integrative Bioscience

P-17 ゼブラフィッシュ運動系神経回路網の機能解析

東島 眞一、木村 有希子、佐藤 千恵

自然科学研究機構・岡崎統合バイオサイエンスセンター

P-18 ゼブラフィッシュのゲフィリン遺伝子のクローニングと機能解析

荻野 一豊¹、平田 普三^{1,2}

¹ 国立遺伝学研究所、² 名古屋大学大学院理学研究科

P-19 ゼブラフィッシュ稚魚における耳石器官の機能分化

井上 摩耶¹、谷本 昌志¹、小田 洋一¹

¹ 名古屋大学 大学院理学研究科 生命理学専攻

P-20 **Emergence of the cerebellum is correlated with the establishment of a close linkage between *canopy1* and *engrailed2***

Hisaya Kakinuma¹, Yoshikazu Hirate², Sara Trowbridge³, Motoko Aoki¹, Tohru Yano⁴, Hideaki Aono⁵, Koji Tamura⁴, Hitoshi Okamoto¹

¹Laboratory for Developmental Gene Regulation, Brain Science Institute, RIKEN, ²Laboratory for Embryonic Induction RIKEN Center for Developmental Biology, ³Department of Molecular and Cellular Biology, Harvard University, ⁴Department of Developmental Biology and Neurosciences, Graduate School of Life Sciences, Tohoku University, ⁵Miyako Station, National Center for Stock Enhancement

P-21 **Allometric growth of the trunk leads to the rostral shift of the pelvic fin in teleost fishes**

Yumie Murata^{1,*}, Mika Tamura^{1,*}, Yusuke Aita¹, Koji Fujimura^{2, 5}, Yasunori Murakami³, Masataka Okabe⁴, Norihiro Okada² and Mikiko Tanaka^{1,§}

¹Graduate School of Bioscience and Biotechnology, Tokyo Institute of Technology, ²Graduate School of Bioscience and Biotechnology, Tokyo Institute of Technology, ³Department of Biology, Faculty of Science, Ehime University, ⁴Department of Anatomy, The Jikei University School of Medicine, ⁵Current address: Department of Biology, University of Maryland, MD 20742 USA

P-22 左ヒラメと右カレイを振り分ける発生システムについての解析

鈴木 徹¹、横井 勇人¹、宇治 督²、橋本 寿史³、田中 克⁴

¹東北大学大学院農学研究科、²水産総合研究センター養殖研究所、³名古屋大学生物機能開発利用研究センター、⁴国際高等研究センター

P-23 メダカを用いたオスの配偶者防衛行動の解析

横井 佐織、奥山 輝大、久保 健雄、竹内 秀明

東京大学 大学院理学系研究科 生物科学専攻

P-24 メダカの集団学習に関わる個体間相互作用の解析とそれを担う脳領域の探索

落合 崇¹、末廣 勇司¹、久保 健雄¹、竹内 秀明¹

¹東京大学 大学院理学系研究科 生物科学専攻

P-25 糖鎖結合タンパク質遺伝子 *lman2la*/*VIPL* の変異は逃避行動のラテラルティーターに異常を引き起こす

浅川 和秀^{1,2}、川上 浩一^{1,2}

¹国立遺伝学研究所、²総合研究大学院大学 (SOKENDAI)

P-26 心筋・骨格筋に異常を示すメダカ変異体 *zacro* の解析

三橋 弘明¹、藤田 深里²、安田 裕隆^{1,2}、林 由起子¹、野口 悟¹、埜中 征哉¹、川上 厚志²、工藤 明²、西野 一三¹

¹国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部、²東京工業大学大学院 生命理工学研究科

P-27 誘導プロファイルの違いにより分類される Nrf2 標的遺伝子群

中島 瞳、李 麗、向笠 勝貴、小林 麻己人

筑波大学大学院 人間総合科学研究科

P-28 赤血球分化を進行させる転写因子 *Gata1* の分化に伴う発現制御の変遷

大橋 健、竹内 未紀、渡辺 真奈、小林 麻己人

筑波大学大学院 人間総合科学研究科

P-29 血管形成におけるオートタキシン-LPA シグナルの解析

雪浦 弘志¹、奥平 真一¹、中永 景太¹、濱 弘太郎¹、青木 淳賢^{1,2}

¹東北大院・薬・分子細胞生化学、²東北大・医・代謝疾患医学コアセンター

P-30 *tcf7/lef1/sox4a* cooperatively regulate *fgf24* expression during zebrafish fin development

阿部 玄武¹、Maximiliano L. Suster¹、川上 浩一¹

¹ 国立遺伝学研究所 初期発生研究部門

P-31 Notch-Delta シグナルは黒色素胞のパターンをコントロールする

浜田 裕貴、渡邊 正勝、近藤 滋

大阪大学 大学院生命機能研究科

P-32 zebrafish 体表模様形成に関わる connexin41.8 の機能部位の探索

渡辺 大祐、近藤 滋、渡邊 正勝

大阪大学 大学院生命機能研究科

P-33 蛍光色素染色を用いたゼブラフィッシュの脊椎骨異常の発症過程の追跡

芳賀 穰¹、増井 沙樹²、佐藤 秀一¹

¹ 東京海洋大学海洋科学部 ² 東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科

P-34 ゼブラフィッシュを用いた生理活性脂質の機能解析

中永 景太¹、濱 弘太郎¹、川原 敦雄²、青木 淳賢^{1,3}

¹ 東北大学大学院薬学研究科 分子細胞生化学、² 国立循環器病センター 細胞生物学部、³ 東北大学大学院医学系研究科 代謝疾患医学コアセンター

P-35 ATF6関連遺伝子発現部位可視化メダカの作製

鍵山 佳孝¹、石川 時郎¹、岡田 徹也¹、石川 智子²、藤堂 剛²、森 和俊¹

¹ 京都大学 大学院理学研究科 生物科学専、² 大阪大学 大学院医学系研究科 放射線基礎医学教室

P-36 メダカ iPS 細胞樹立の試み Nanog プロモータートランスジェニックラインの確立

服部 俊太郎、佐々木 将司、工藤 明

東京工業大学 大学院生命理工学研究科 生命情報専攻

P-37 メダカにおける LIF の機能解析

佐々木 将司、服部 俊太郎、工藤 明

東京工業大学 大学院生命理工学研究科 生命情報専攻

P-38 メダカを用いた小胞体ストレス応答の解析

石川 時郎^{1,4}, 岡田 徹也^{1,4}, 石川 智子³, 谷口 善仁^{2,4}, 藤堂 剛³, 武田 俊一^{2,4}, 森 和俊^{1,4}

¹京都大学 大学院理学研究科 生物物理学教室、²京都大学 大学院医学研究科 放射線遺伝学教室、³大阪大学 大学院医学系研究科 放射線基礎医学教室、⁴CREST

P-39 メダカ ATM, ATR 変異体の解析

石川 智子¹, 音在 信治^{1,2}, 亀井 保博¹, 藤堂 剛¹

¹大阪大学大学院 医学系研究科 放射線基礎医、²大阪大学大学院 医学系研究科 耳鼻咽喉科学

P-40 メダカ胸腺における放射線障害、回復の可視化

丸山 耕一¹, 王 冰¹, 針谷 まなみ¹, 高浜 洋介², 石川 裕二¹

¹放射線医学総合研究所・放射線防護研究センター

²徳島大学・疾患ゲノム研究センター

P-41 Gal4 遺伝子トラップ法により作製されたトランスジェニックゼブラフィッシュのトランスポゾン挿入部位の解析

高久保 瞳、Pradeep Lal、浅川 和秀、川上 浩一

国立遺伝学研究所

P-42 ユビキタスに蛍光タンパクを発現する新たなゼブラフィッシュ系統

吉成 望¹, 木下 政人², 工藤 明¹, 川上 厚志¹

¹東京工業大学 大学院生命理工学研究科、²京都大学 大学院農学研究科

P-43 メダカ培養細胞におけるRNA干渉誘導法の最適化

善家 孝介、冲中 泰

広島大学 大学院生物圏科学研究科

P-44 MR 顕微鏡の開発とメダカの三次元的可視化

上野 智弘¹, 金山 翔一郎¹, 桑原 航¹, 浦山 慎一¹, 波多野 直也², 山口 佳美¹, 三浦 岳¹, 谷口 善仁³, 杉本 直三¹, 福山 秀直¹

¹京都大学 大学院医学研究科、²京都大学 大学院工学研究科、³慶応大学 医学部

P-45 A novel WD40-repeat containing protein required for recruitment of XPC to DNA damaged sites in nucleotide excision repair

Yukihiro Yoshimura¹, Eri Oguri¹, Nozomi Hanahara¹, Noriko Fujimori-Tonou²,
and Ichiro Masai¹

¹ Developmental Neurobiology Unit, Okinawa Institute of Science and Technology, 1919-1
Azatancha, Onna Okinawa 904-0412, Japan, ² Initiative Research Program, RIKEN, 2-1 Hirosawa,
Saitama 351-0198, Japan

P-46 臙関連遺伝子のメダカにおける発現解析

秋山 度¹、木村 駿¹、猪早 敬二¹、高野 吉郎²、工藤 明¹

¹東京工業大学大学院 生命理工学研究科 生命情報専攻、²東京医科歯科大学大学院 生
体硬組織再生学講座 硬組織構造生物学分野